

科目名		病態病理学特論	
科目責任者		久岡正典 (第1病理学 教授)	
開講時期:	1～2年次	単位数:	6 単位
		時間数:	90分× 45 回
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>種々の疾患における病変形成の機序とその形態学的変化について理解を深める。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 人体における諸臓器の解剖と組織学的特徴を説明できる。 2) 代表的疾患の原因と病変形成機序を説明できる。 3) 代表的疾患の病理形態学的特徴を説明できる。 4) 代表的疾患の転帰や自然史を説明できる。 5) 腫瘍などの分類法について説明できる。 			
● 評価方法	プレゼンテーション内容50%、討議への参加40%、課題等10%で総合的に評価する。		
● 参考文献	講義の中で必要に応じ紹介する。		

授 業 項 目 (内 容)
病理組織標本の作成
病理組織標本の各種染色法
病理組織標本の顕微鏡観察
疾患の形態学
免疫組織化学
腫瘍の病理診断と分類
補助的検索法(電子顕微鏡、分子遺伝学的検査)
病理解剖
病理検査室の構成と役割
細胞診
癌の成り立ち
癌の取扱い
論文原稿の書き方と注意点
術中迅速診断
病理報告書の作成と注意点